

研究区分	教員特別研究推進 地域振興				
研究テーマ	在日外国人の音楽活動 ーフィリピン人集住地域（静岡、愛知、首都圏）におけるコミュニティ形成と共棲				
研究組織	代表者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	米野 みちよ
	研究分担者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	高畑 幸
		所属・職名	国際関係学研究科・助教	氏名	小泉 祐介
		所属・職名		氏名	
	発表者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	米野 みちよ

講演題目	在日外国人の音楽活動 ーフィリピン人集住地域（静岡、愛知、首都圏）におけるコミュニティ形成と共棲
研究の目的、成果及び今後の展望	<p>【研究の目的】在日フィリピン人の歌謡コンテスト「Utawit」を題材として、民族音楽学の視点からエスニックコミュニティの比較研究を行うことにある。2005年から2019年のUtawitの全国大会および地方大会（特に静岡、愛知、関東）の軌跡を調査し、Utawitが各地のフィリピン人コミュニティによって草の根のレベルでいかに組織され、また属性が多様化している在日フィリピン人参加者たちにとってどのような意味があるのか、を問う。特に、関東、愛知、静岡の大会を比較することによって、静岡県内のフィリピン人コミュニティの形成と地域住民との関わりの特徴を明らかにする。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 静岡県内で活動する外国にルーツを持つ音楽家を紹介するウェブサイトを作成した。 - 静岡県内在住の複数のフィリピン出身の歌手たち、および支援団体等に聞き取りを行った。 - 雑誌記事の執筆、研究発表、特別講演、公開講座での講演を行なった。 - 法務省の「在留外国人統計（2006～2020年）」、静岡県の「外国人の住民基本台帳人口調査（1992～2018年）」および「国勢調査（1920～2020年）」の関連するデータを収集・整理した上で、静岡県の外国人に特化したデータベースの構築をおこなった。 - 在日フィリピン人のオンライン上でのコミュニティ形成について、勉強会を行なった。（講師：アレソン・ヴィリョータ、2021年10月14日） <p>（雑誌記事）高畑幸、2021、「第31回移住者のバイオニア カラオケ大会から飛び出した静岡の歌姫 カテリンさん」『Mネット』218: 3-5.</p> <p>（公開講座）高畑幸、2022、「日系人としてのフィリピン人～来日の背景と生活状況など～」（公財）浜松国際交流協会・実務セミナー、3月11日。</p> <p>（特別講演）米野みちよ、2022、「Music Activities of Filipinos in Japan,」東京工業大学リベラルアーツ研究教育院、1月12日。</p> <p>（国際会議研究発表）米野みちよ、2022、「Singing Solo, Sharing Time: Singing Contest of Filipinos in Japan,」国際会議「Performing Arts and Conviviality.」国立民族学博物館、3月21日。</p> <p>（ウェブサイト）：https://sites.google.com/view/2021mfrs/ホーム</p> <p>【今後の展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 将来的には、これらのデータを地理情報システム上で地図化することにより、静岡県における外国人の長期的な人口動態をより視覚的なカタチで提示することが可能になると考える。 - パンデミックのために参与観察ができず、聞き取りやオンラインでの情報収拾のみを行なう事となった。今後、再開される各地の音楽イベント・多文化共生イベントでのフィールドワークにて、参与観察を行い、今後、考察を深めていく。